令和4年度　自己評価・学校関係者評価報告

　　　　　 令和5年4月28日

社会福祉法人蒼生会

八万南ひまわり認定こども園

１　八万南ひまわり認定こども園教育・保育方針

「今を最もよく生き、望ましい未来を拓く力を培う」

２　教育・保育目標

０～５歳児の６年間の教育・保育を通して、多種多様な文化・社会で生き抜く土台作りを行う。

①家庭的雰囲気の中で、子どもの欲求を満たし生命の保持と情緒の安定を図る。

②生活に必要な生活習慣と態度を養う。

③人との関わりの中で、自己を表現しながら互いに認め育ち合う豊かな人間関係を育む。

④生命、自然及び社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな感情や感性、思考力の芽生えを培う。

⑤保護者に対し、その意向を受け止めながら、長期的な観点で子どもの最善の利益を保障するための援助を行う。

|  |
| --- |
| 評価基準：　A/成果を上げている　　　　　　　B/ある程度成果を上げている  C/もう少し努力が必要である　　　D/改善が必要である |

【各年齢のねらい（年間）】



３　重点的に取り組んだ目標・計画について





４　総合的な評価



５　今後取り組む課題について



６　学校関係者評価（保護者による）



７　学校関係者評価（保護者より）コメント







８　学校評価の対応

〇良くない点は、必要に応じて改善したり、保護者にさらに説明をすることで理解を得たりするように努める。

〇良い点は、引き続き努めていく。

〇要望については、職員間で話し合いをしながら、また、事柄によっては、保護者に説明などの話をしながら対応していく。